

令和元年度事業報告書

法人の名称 N P O 法人 かわさき技術士センター

1 事業の成果

川崎産業振興財団との共催セミナーは、かわさき新産業創造センター（KBIC）で継続して実施できたことや、同財団のワンデイコンサルによる技術相談についても実施することができた。一方、新型コロナウイルスの影響があり、同財団における3月の起業家オーディションの開催延期により当会からの参加者が減少したことや、3月に実施予定であった技術教育支援（内容は「専門技術のための実習講座」）が急遽取りやめとなり、資料など事前準備していたため残念な結果であった。

S D G s 活動に関連した環境保全を図る事業活動では、地球温暖化対策や環境保全調査などの事業活動への参加が実現し、一定の成果を得ることができた。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 起業を支援する事業

ア かわさき起業家オーディションを支援する事業

- ・ 内容 オーディション応募者の発掘と勧誘及び発表会に聴講参加して情報交換等を行った。
- ・ 日時 年3回
- ・ 場所 川崎市産業振興会館
- ・ 従事者人員 11人（交流会参加 8人）
- ・ 対象者 オーディション発表者、その他多数
- ・ 費用額 8, 000円

② 中小企業を支援する事業

ア 中小企業の技術教育などの支援

- ・ 内容 中小企業が抱える技術・経営課題等に関する相談を受ける。川崎市中小企業サポートセンターが行うワンディ・コンサルティングでの実施や、関連しての中小企業からの要請に応じて、技術相談などを実施した。
- ・ 日時 令和2年3月
- ・ 場所 中小企業など
- ・ 従事者人員 1人
- ・ 対象者 中小企業者 1人
- ・ 費用額 14, 143円

イ セミナーの実施

- ・ 内容 中小企業の経営幹部、技術者等を対象に、技術・経営等に関する基礎的なテーマや最新のテーマのセミナーを実施した。
- ・ 日時 令和元年7月～11月（4回）
- ・ 場所 かわさき新産業創造センターほか
- ・ 従事者人員 4人
- ・ 対象者 中小企業者など 累計42人
- ・ 費用額 130, 800円

ウ かわさき中小企業技術支援ニュースの発行

- ・ 内容 技術・経営等に関するトピックスや基礎的事項の解説、紹介等を行う。配布は紙媒体については川崎市産業振興財団事務所内やかわさき起業家オーディション・ビジネスアイデア市場会場等で配布する。また、電子媒体として、かわさき技術士センターのホームページに掲載した。
- ・ 日時 年４回発行
- ・ 場所 法人事務所、川崎市産業振興会館他
- ・ 従事者人員 １１人
- ・ 対象者 起業家、中小企業者、一般市民
- ・ 費用額 ３３，０００円

③ 技術の発展、継承、保存を支援する事業

ア 工場見学会

- ・ 内容 技術・経営等に関する情報収集と研鑽のために、工場見学を実施した。
- ・ 日時 令和元年１０月２６日
- ・ 場所 崎陽軒・横浜工場を見学
- ・ 従事者人員 １人
- ・ 対象者 合計１３名（会員９名、会員外４名）
- ・ 費用額 ０円

④ 科学技術の普及に関する事業

ア かわさき科学技術サロンへの参加

- ・ 内容 科学技術に関する情報収集や情報交換等を行うために、かわさき科学技術サロンの集まりに参加した。
- ・ 日時 令和元年７月～令和２年２月（３回）
- ・ 場所 川崎市内の施設
- ・ 従事者人員 ６人
- ・ 対象者 科学者・技術者、一般市民など多数
- ・ 費用額 ０円

⑤ 環境保全に関する事業

ア 環境関連調査に関する支援

- ・ 内 容 川崎市内事業者の省エネ状況調査資料の精査補助事業を支援する。
- ・ 日 時 令和元年８月～令和２年１月
- ・ 場所 川崎市内の施設
- ・ 従事者人員 ４人
- ・ 受益対象者 川崎市内の事業従事者多数
- ・ 費用額 ８０１，９０１円

イ 環境保全に関する支援

- ・ 内 容 川崎市内の湧水地について、湧水量など現地調査を実施する。
- ・ 日 時 平成３１年４月～令和２年３月
- ・ 場所 川崎市内の施設
- ・ 従事者人員 ３人
- ・ 受益対象者 市民など多数
- ・ 費用額 ３９６，０００円

（以上）